SQL Serverを使用して OpenLM 用の 新しいデータベースをセットアップする 方法

SQL Server

SQL Server 全般情報:

マイクロソフトの SQL サーバーは、OpenLMのデータベースをホストするために使用できる外部デー タベース ソースです。次の手順では、OpenLM を設定する前に SQL Server が既に使用可能である 必要があるため、SQL Server で新しいデータベースを作成する方法について説明します。既存の SQL Serverデータベースが既にある場合(既存の外部データベースからのアップグレード)、新しい データベースを作成する必要はありません。

SQL Serverの前提条件:

- バージョン 2012、2014、2016、2017、および 2019 はテスト済みで、サポート されています。
- SQL Server 認証ユーザーを使用して接続することをお勧めします。
- ユーザーがデータベースの読み取り、書き込み、および変更を許可されていることを確認してください (db_owner)。
- 最低 1 CPU コアと 512 MB の RAM。

最適要件<u>はこちらをご覧ください</u>。

SQL サーバーのインストール プロセス:

- 1. <u>SQL Server</u>のインストールガイド
- 2. <u>管理スタジオ</u>のインストールガイド

SQL Server データベースのセットアップ プロセス:

1) MS SQL管理スタジオに移動し、MS SQL サーバーに接続します。

Server type:	Database Engine		
Server name:	win2017sql	~	
Authentication:	SQL Server Authentication	~	
Login:	sa	V	
Password:	*****		
	Remember password		

2) [データベース]を右クリックし、[新しいデータベース]を右クリックします。

🕀 💼 Databases	
🕀 📕 Security	New Database
🕀 📕 Server Obj	A
🕀 🛑 Replicatio	Attach
🕀 🛑 PolyBase	Restore Database
🕀 📕 Always Or	Restore Files and Filegroups

3) OpenLM データベース名を入力します。

New Database			—	×
Select a page & General	🖵 Script 🔻 😮 Help			
 Øptions Filegroups 	Database name:	openim		
	Owner:	<default></default>		
	Use full-text indexing			

4) [オプション] メニューに移動して、照合順序の選択ドロップダウンメニューを見つけます。デー タベース照合順序として [SQL_Latin1_General_CS_AS] を選択し、変更を適用します。

Collation:	SQL_Latin1_General_CP1_CS_AS	~
Recovery model:	Simple	~
Compatibility level:	SQL Server 2014 (120)	~
Containment type:	None	~

5) OpenLM Serverのインストールプロセス中に、OpenLMデータベースをOpenLMと接続する 準備が整いました。